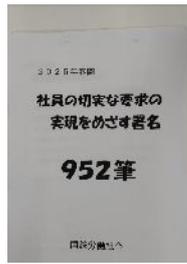


労働条件改善署名
952筆



経営陣は「大幅賃上げ！」を心待ちにする
社員の気持ちを考慮すべきだ！

貨物回答「ベア一律2,000円を実施する」
人財確保も否定はしないが、冷遇されている中間社員層も底上げをすべき！
ベア実施はあるものの、生活に追い付かない！改めて再考すべきである！

3月13日、貨物会社は「2025年4月1日以降の賃金引上げに関する申し入れ」(国労闘争申第9号)への回答として、ベア⇒「一律2,000円」との回答を行った。

国労は、毎年春闘に合わせて、「労働条件改善署名」を行っている。要求抜粋だが「社員の切実な要求の実現をめざすもの」であり、組合員がいる全職場で取り組みを行ってきたものである。

要求17,000円は、33年ぶりの高水準となった昨春闘を踏まえ石破首相も「今年の勢いで大幅な賃上げ」の要請を政労使会議で要請し、経団連も「賃上げを定着させることが社会的責務」と表明される中で、これほど「大幅賃上げ」が求められた春闘はない。今回の回答は「社会的責務」すら果たしているとは言い難い内容と言える。国労は「賃金・生活実態アンケート調査」では平均赤字額36,000円を明らかにしてきた。全国で他労組組合員や未加入者から集められた952筆の署名の重みを受け止め、貨物経営陣はしっかりと認識すべきである。

対計画からのショートや赤字決算も想定されることも事実だが苦しい生活を強いられる社員の生活も改善すべきと考える。

社員の切実な要求の実現をめざす署名

- 1.基本給を定昇別で17,000円を引き上げること。
- 1.R2 等級までの自動昇格制度を確立すること。
- 1.55歳以上社員の賃金ダウンを改善すること。
- 1.シニア社員の地域間格差の是正等賃金改善を図ること。
- 1.JR 乗車券購入の「半額補助制度」を確立すること。

「署名」へのご協力に心から感謝いたします。ありがとうございました。

貨物会社に対して
低額ベア回答に
抗議と要請を！

貨物会社は国労要求17,000円で応えるべき！
社会的に「大幅賃上げ」を求める中で再考すべき！
社員の厳しい生活実態を改善すべき！

業績は
期末手当で！

物価上昇分
生活改善分は
春闘で！

そうであるなら
生活改善できる
ベア回答を
示すべき！

貨物会社に対する抗議と要請について

闘争指示第号に基づき、

3月21日(金)正午まで展開すること

